

平成 30 年度事業計画

1 今治湯ノ浦ハイツ運営事業

(1) 平成 30 年度事業運営基本方針

平成 30 年度は企業を中心に景気の回復が予想されているが、個人の消費レベルの回復は十分ではないともいわれている。そのような中で今治湯ノ浦ハイツ事業は経営の安定に加えて、耐震改修工事に伴う今後の施設の在り方、方向を具体的に決定する重要な年になる。

運営では、宿泊部門の強化が大きな課題であるが業界全体が抱える問題、利用者の高齢化、宿泊、宴会の縮小、人員不足など様々なマイナスの要因がある。その中でも当施設としての特色を出しリピート客を増やすことが重要と考えている。特に今治市においては F C 今治や J F A アカデミーにみられるスポーツによる地域の活性化が進んでいるなかで、当館のスポーツ団体利用も増えている。観光事業においても周辺の地域と連動し湯ノ浦地域の活性に取り組み、それを生かすためにスタッフの意識の向上を目指してゆく。

海外からの観光客の誘致、インバウンドに関しては、現在個人客の利用は見られるものの団体の利用はなく、その団体がしまなみ海道から今治市での滞在となるよう取り組む。

現行の旅行エージェントからの団体の受注に加えて、個人客の取り込みのためホームページの内容や予約システムの充実を図り、楽天、じゃらんなどの商品に頼りすぎない商品作りを行う。そのために経験のあるスタッフや外部の管理業者とも協力し業務内容の充実を図ることとする。ネットの商品は一泊二食の商品作りをおこなってきたが、需要の少ない時期もあり、年間を通して利用の見込めるビジネス客への一泊朝食プランも打ち出して客室の稼働率を高める。

1 名での利用者の受注においては、春と秋に発生する四国お遍路の受け入れも大きなポイントである。それぞれの利用者の発生時期は大きく変わることがないことから早い時期から取り組むことで時期を逃さない営業活動を行うとともに、客室料金の変動も細かく対応し個人客の集客を図る。

また 当施設で大きな売上を占める料飲部門においは、原価率の維持管理に加えて、今後利用者の評価を高めるべく内容の充実を図る。

営業活動で重要な顧客管理を強化し自治会、婦人会などの定例会の集客に取り組む。

クアハウス今治内レストランのア・クアの運営ではクアハウスの健康推進活動とも連動した商品づくりを提案してゆき利益を生み出せる構造を作っていく。

そして当施設は当事業の運営に加えて今治勤労福祉事業団の事務局として今治市の 3 指定管理事業にかかわっており、相互の協力体制を強化することにより、各事業を活性

化させ今治市の観光事業の発展に寄与していきたい。そのためにも人員体制と人材の育成を行うことが課題となっておりその強化に取り組むこととする。

(2) 平成 30 年度重点実施事項

ア 売上促進

ア) 宿泊

- a インターネットからの予約の増加を目的に、自社ホームページからの予約受注のシステムを確立する。その商品は自社サイトのみの魅力あるものとし他のサイトよりも受注比率を向上させる。
- b 宿泊の商品は一泊二食の販売にとどまらず、ビジネス客に向けた泊食分離のプランも打ち出していく。
- c 地元利用者の利用率のアップに加えて隣接する松山市、西条市、そして当年が尾道市との姉妹都市 50 周年であることから尾道市からの集客にも力を入れる。

イ) 宴会

- a 顧客管理を再度行い老人会、自治会のリピート客を確実に取り込む。
- b 季節に合わせて定期的にメニューの変更を行う。
- c 企画商品の立案と販売で料理のバリエーションの向上と集客を図る。

ウ) レストラン

- a ランチバイキングの内容、価格の見直しを検討する。
- b 月替わり定食を安定させる。
- c クアハウス今治内のレストラン ア・クアで商品作りに取り組む。

イ 経費の削減と品質の維持

- a 料理、飲料の指定原価率を厳守する。
- b 社内ヘルプに加えて安定したパート、アルバイトの雇用を目指す。
- c 月曜日の営業内容の変更に伴い人員のコントロールと経費の削減を行う。

ウ 地域社会とのかかわり

- a 桜井・湯ノ浦温泉活性化協議会と地域の活性に取り組む。
- b 火災や地震を想定した訓練をおこない非常時の対応スキルを高める。

エ 耐震改修工事計画にあわせて主管の今治市観光課と調整を行う。

- a 耐震改修工事の概要や今後の営業方針を確認し準備する。
- b 耐震改修工事期間中の事業団の運営を明確にする。

(3) 月別利用人員・利用料金集計表

(単位:利用人員 人・利用料金 円)

	利用人員						利用料金					
	平成30年度 見込	平成29年度 見込	平成28年度 実績	対比		平成30年度 見込	平成29年度 見込	平成28年度 実績	対比			
				29年度	28年度				29年度	28年度		
4月	5,726	3,803	4,487	150.6%	127.6%	20,447,000	15,420,738	18,103,317	132.6%	112.9%		
5月	4,256	3,356	4,025	126.8%	105.7%	17,983,000	15,066,264	17,000,482	119.4%	105.8%		
6月	3,422	2,428	3,059	140.9%	111.9%	12,467,000	9,270,136	10,971,225	134.5%	113.6%		
7月	3,946	2,892	3,503	136.4%	112.6%	15,946,000	12,228,186	12,898,641	130.4%	123.6%		
8月	5,485	3,952	4,901	138.8%	111.9%	23,602,000	17,664,267	22,093,044	133.6%	106.8%		
9月	5,263	2,723	3,752	193.3%	140.3%	21,467,500	11,113,768	13,113,288	193.2%	163.7%		
10月	5,183	4,351	4,076	119.1%	127.2%	22,554,000	24,908,518	16,695,262	90.5%	135.1%		
11月	5,304	4,377	4,250	121.2%	124.8%	22,102,000	19,004,384	18,252,145	116.3%	121.1%		
12月	4,855	4,594	4,202	105.7%	115.5%	18,649,000	18,525,848	16,795,500	100.7%	111.0%		
1月	3,793	2,832	2,983	133.9%	127.2%	13,008,000	9,942,621	9,829,028	130.8%	132.3%		
2月	4,104	3,253	2,913	126.2%	140.9%	12,287,000	11,247,830	9,796,506	109.2%	125.4%		
3月	5,505	5,510	3,775	99.9%	145.8%	21,022,000	21,034,000	13,541,054	99.9%	155.2%		
計	56,842	44,071	45,926	129.0%	123.8%	221,534,500	185,426,560	179,089,492	119.5%	123.7%		

※1 平成29年度3月については見込で算出しております。

※2 利用料金に受託料収益、雑収益は含まれません。

(4) 月別・部門別利用目標人員集計表

(単位:人)

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	比率
部門別														
宿 泊	1,716	1,970	1,193	1,925	2,722	1,928	1,353	1,313	1,511	1,235	1,624	2,073	20,563	36.2%
宿 泊	1,066	1,199	584	1,325	2,275	1,429	928	883	933	474	897	1,365	13,358	23.5%
入 浴	640	759	599	594	436	493	415	419	566	749	725	695	7,090	12.5%
カラオケルーム	10	12	10	6	11	6	10	11	12	12	2	13	115	0.2%
宴 会	1,926	1,074	1,086	919	832	1,673	2,503	2,729	2,005	1,434	779	1,742	18,702	32.9%
会 議 研 修	190	11	63	51	29	67	90	28	61	134	81	242	1,047	1.8%
宿 泊 宴 会	165	137	77	150	98	121	118	88	91	58	91	81	1,275	2.2%
日 帰 宴 会	1,571	926	946	718	705	1,485	2,295	2,613	1,853	1,242	607	1,419	16,380	28.8%
婚 禮	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
レ ス ト ラ ン	2,084	1,212	1,143	1,102	1,931	1,662	1,327	1,262	1,339	1,124	1,701	1,690	17,577	30.9%
レ ス ト ラ ン	432	327	246	264	1,115	787	406	452	608	270	779	747	6,433	11.3%
ラ ン チ バ イ キ ン グ	1,384	778	709	651	693	666	611	575	567	683	789	776	8,884	15.6%
喫 茶	268	107	188	187	123	209	310	235	164	171	133	165	2,260	4.0%
計	5,726	4,256	3,422	3,946	5,485	5,263	5,183	5,304	4,855	3,793	4,104	5,505	56,842	100.0%

※ 利用人員にその他部門の利用人員は含まれません。

2 今治市桜井総合公園・今治市湯ノ浦パークゴルフ広場管理事業

(1) 平成30年度事業運営基本方針

桜井総合公園は瀬戸内海国立公園を望める広大な自然公園として整備されテニスコートやグラウンド、パークゴルフ広場などのスポーツ施設がある。

今年度も「人の集まる公園」を目指し、日常業務を確実におこないながら利用者の利便性と安全・安心な利用に向けて施設の維持管理に努めることとする。また利用者の増加にむけて知名度を高めるためには幅広い層へのアピールが必要となる。スポーツ施設であるグラウンドはソフトボールや野球の利用者にとどまらず、FC 今治の影響もあって小学生サッカーチームの練習場や大会会場として利用があり、また多目的広場として犬の競技会やフリーマーケットなどの会場としても利用が定着している。それぞれの利用者は増えてきており、今後も新たな利用者が増えるよう受け入れ体制の充実を図っていく。

かねてより、地域の活性化を目的に桜井・湯ノ浦温泉活性化協議会が主催している、桜井湯ノ浦温泉まつりは周辺施設との協力体制で集客にあたっている。それに加えて湯ノ浦地域と地元で運営される今治湯ノ浦温泉シクロクロス in 桜井は自転車の競技だけにとどまらず地域イベントとしての内容が濃くなってきている。

そして、公園本来の自然公園としての情報発信を行いながら、周辺の施設や生息する昆虫、野鳥、日本庭園の草花など地域や季節の情報を盛り込んだパンフレットも配布していく。

今治市公園緑地課とも連携をとり、指定管理の仕様書に基づいた適正な管理運営を行いながら、利用者の要望等を聞き改善に努める。

(2) 平成30年度重点実施事項

- ア 倒木や不用木の伐採、台風や強風による被害の確認、そして計画的な植栽管理、施設管理を行う。また遊具の使用にあたり重大な事故が発生しないよう常時点検を行う。
- イ テニスコートやグラウンド等のスポーツ施設の管理面では照明設備などで不具合が発生した場合、今治湯ノ浦ハイツの営繕係が迅速に対応する。
- ウ パークゴルフ広場は、利用者の健康管理として効果の高い施設であるので、今後も会員数の増加に努める。
- エ 公園を使用したイベントに関しては地域との連携・調整の補助を行う。
- オ スタッフはシルバー人材センターへ派遣依頼し、また公園の定期的な整備を障害者の就業を支援する事業所へ依頼する。また、障害者や学生と社会とのつながりが向上するよう職場体験学習の受け入れも行い地域貢献の一助としたい。

(3) 月別利用人員・利用料金集計表

(単位:利用人員 人・利用料金 円)

	利用人員						利用料金					
	平成30年度 見	平成29年度 込	平成28年度 実	対比		平成30年度 見	平成29年度 込	平成28年度 実	対比			
				29年度	28年度				29年度	28年度		
4月	5,182	4,718	5,245	109.8%	98.8%	544,040	510,170	628,040	106.6%	86.6%		
5月	4,867	4,517	4,813	107.7%	101.1%	662,420	606,370	647,070	109.2%	102.4%		
6月	3,475	3,229	2,318	107.6%	149.9%	362,980	334,610	236,080	108.5%	153.8%		
7月	3,848	3,426	3,485	112.3%	110.4%	284,150	215,800	281,380	131.7%	101.0%		
8月	2,969	2,545	3,359	116.7%	88.4%	332,340	309,680	320,370	107.3%	103.7%		
9月	3,540	3,036	5,647	116.6%	62.7%	326,690	296,440	249,160	110.2%	131.1%		
10月	3,284	2,169	4,005	151.4%	82.0%	333,380	272,280	373,250	122.4%	89.3%		
11月	2,696	4,454	4,821	60.5%	55.9%	248,730	229,420	233,210	108.4%	106.7%		
12月	2,958	2,605	3,486	113.6%	84.9%	348,310	314,090	375,470	110.9%	92.8%		
1月	3,486	3,114	2,923	111.9%	119.3%	454,570	453,450	399,910	100.2%	113.7%		
2月	3,181	2,558	2,915	124.4%	109.1%	342,500	275,580	316,870	124.3%	108.1%		
3月	4,058	5,207	3,666	77.9%	110.7%	546,840	590,240	494,250	92.6%	110.6%		
計	43,544	41,578	46,683	104.7%	93.3%	4,786,950	4,408,130	4,555,060	108.6%	105.1%		

※1 平成29年度3月については見込で算出しております。

※2 利用料金に指定管理料収益、雑収益は含まれません。

(4) 月別・部門別利用目標人員集計表

(単位:人)

部門別		月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	比率
球	技 場		1,200	490	940	1,480	280	840	630	480	403	424	475	650	8,292	19.0%
	全 日	一 般	300	100	150	150	150	100	200	0	50	100	100	50	1,450	3.3%
		高 校 生 以 下 65 歳 以 上 者 心 身 障 害 者	300	100	400	750	0	200	40	200	100	50	50	100	2,290	5.3%
	半 日	一 般	100	20	20	50	50	290	50	100	50	24	25	100	879	2.0%
		高 校 生 以 下 65 歳 以 上 者 心 身 障 害 者	50	50	20	30	20	60	60	0	80	20	0	100	490	1.1%
	2 時 間	一 般	100	20	50	30	40	100	0	100	53	0	50	50	593	1.4%
		高 校 生 以 下 65 歳 以 上 者 心 身 障 害 者	350	200	250	470	20	60	160	40	70	140	160	100	2,020	4.6%
	夜 間 照 明 (1 時 間)	0	0	50	0	0	30	120	40	0	90	90	150	570	1.3%	
庭	球 場		940	740	620	800	1,050	855	625	540	710	1,060	750	810	9,500	21.8%
	1 面 (1 時 間)	一 般	750	450	360	490	650	610	440	360	440	705	550	580	6,385	14.7%
		高 校 生 以 下 65 歳 以 上 者 心 身 障 害 者	60	110	90	150	160	50	50	40	120	80	50	70	1,030	2.4%
		夜 間 照 明 (1 時 間)	130	180	170	160	240	195	135	140	150	275	150	160	2,085	4.8%
ボ	ス レ ー		890	1,265	410	240	345	445	400	270	450	530	460	800	6,505	14.9%
	1 人 乗 り		150	205	90	60	85	85	80	40	70	90	60	200	1,215	2.8%
	2 人 乗 り		740	1,060	320	180	260	360	320	230	380	440	400	600	5,290	12.1%
モノ	レールカー		830	1,000	370	120	270	350	300	210	280	380	260	565	4,935	11.3%
パーク	ゴルフ利用者		1,322	1,372	1,135	1,208	1,024	1,050	1,329	1,196	1,115	1,092	1,236	1,233	14,312	32.9%
	大 人	個 人	60	140	38	40	55	46	40	32	58	70	40	85	704	1.6%
		団 体	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0.0%
		回 数 券	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	高 校 生 以 下 65 歳 以 上 者 心 身 障 害 者	会 員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
		個 人	140	180	136	65	55	60	80	80	180	110	160	130	1,376	3.2%
		団 体	20	0	0	25	0	0	20	20	20	0	0	25	130	0.3%
	個 人 回 数 券 (購 入)	回 数 券	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
		会 員	1,090	1,030	950	1,070	910	940	1,180	1,060	850	900	1,030	980	11,990	27.5%
		大 人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
個 人 回 数 券 (購 入)	高 校 生 以 下 65 歳 以 上 者 心 身 障 害 者	0	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	2	6	0.0%	
	個 人 会 員 (入 会)	12	11	10	7	4	4	8	4	7	12	6	11	96	0.2%	
計			5,182	4,867	3,475	3,848	2,969	3,540	3,284	2,696	2,958	3,486	3,181	4,058	43,544	100.0%

3 今治市サイクリングターミナル管理事業

(1) 平成 30 年度事業運営基本方針

昨年は“日本最大の海賊”の本拠地、芸予諸島が日本遺産に認定され、また楽天トラベルサイクリングに人気の旅行先ランキング TOP10 の第 1 位に選ばれるなど瀬戸内しまなみ海道の人气が国内外に広がっている。こうした中、ターミナル運営においては、四国側のサイクリングの拠点としての様々な機能、サービスの充実を図る。具体的には、現在駐車場、自転車用収納庫の増設工事が 2 年後の完成を目指し行われており工事期間中は迷惑が掛からないよう来館者の理解を求めながら運営していく。

宿泊に関しては、年間宿泊客の底上げを図るべくモンベルクラブをはじめ提携カード会員への販促活動を強化していく。また、雑誌媒体においてサイクリングのみならず、宿泊施設紹介の露出度を高められるよう取り組む。自転車と宿泊をセットにしたプラン商品ではモンベルツアーのほか設定可能な提携先の拡大に努める。

(2) 平成 30 年度重点実施事項

ア 職員のスキルアップ

愛媛県主管の英会話セミナーへの参加により英会話の習得に努める。また、観光セミナー等へ参加し接客サービスの向上を図る。

イ 提携カード会員への販売促進

大阪で開催のモンベル会員向けフレンドショップフェアに出展し設定済みのサイクリングツアーへの販売を強化する。また、新たに旅行代理店へのサイクリングツアー造成を働きかける。

ウ 宿泊客誘致の強化

今治市で年間を通じて開催されるスポーツ大会の情報収集を行い、主催団体窓口への宿泊誘致のセールスを行う。

エ 自主事業の実施及び収益の確保

- a 店頭販売商品の品揃えを充実させ、季節ごとに売れ筋商品に入れ替え、商品管理を徹底する。
- b 外国人客に対して、無資格ガイドの規制緩和に伴い有料でのサイクリング先導、観光ガイドを行う。
- c 宿泊客対象に実施のおもひでサイクリングは参加者のほぼ 100%が満足とのアンケート結果が出ておりリピーターも増えてきているので、新たなコース設定の検討も含めて宿泊客の増加を図る。

(3) 月別利用人員・利用料金集計表

(単位:利用人員 人・利用料金 円)

	利用人員						利用料金					
	平成30年度 見	平成29年度 込	平成28年度 込	対比		平成30年度 見	平成29年度 込	平成28年度 込	対比			
				29年度	28年度				29年度	28年度		
4月	1,157	1,091	1,151	106.0%	100.5%	3,397,000	3,398,684	3,448,815	100.0%	98.5%		
5月	1,395	1,277	1,270	109.2%	109.8%	4,165,000	4,097,479	3,838,017	101.6%	108.5%		
6月	736	703	659	104.7%	111.7%	2,080,000	2,020,766	1,910,456	102.9%	108.9%		
7月	1,305	1,101	960	118.5%	135.9%	3,566,000	3,129,913	2,884,430	113.9%	123.6%		
8月	1,610	1,590	1,371	101.3%	117.4%	4,921,000	4,699,140	4,206,116	104.7%	117.0%		
9月	1,135	1,157	911	98.1%	124.6%	3,522,000	3,460,677	2,852,938	101.8%	123.5%		
10月	1,115	1,119	1,108	99.6%	100.6%	3,272,000	3,242,020	3,319,734	100.9%	98.6%		
11月	1,365	1,203	988	113.5%	138.2%	3,165,000	3,126,009	2,938,082	101.2%	107.7%		
12月	780	797	823	97.9%	94.8%	2,265,000	2,168,261	2,224,099	104.5%	101.8%		
1月	680	601	644	113.1%	105.6%	1,770,000	1,468,136	1,747,709	120.6%	101.3%		
2月	415	518	269	80.1%	154.3%	1,318,000	1,365,560	711,664	96.5%	185.2%		
3月	1,415	1,495	1,625	94.6%	87.1%	4,243,000	5,070,000	4,286,929	83.7%	99.0%		
計	13,108	12,652	11,779	103.6%	111.3%	37,684,000	37,246,645	34,368,989	101.2%	109.6%		

※1 平成29年度3月については見込で算出しております。

※2 利用料金に指定管理料収益、受託料収益、雑収益(飲食提供業務収益を除く)は含まれません。

(4) 月別・部門別利用目標人員集計表

(単位:人)

部門別	月別													計	比率
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
宿 泊	902	1,085	511	980	1,415	930	845	800	595	430	310	1,140	9,943	75.9%	
一 時 使 用	255	310	225	325	195	205	270	565	185	250	105	275	3,165	24.1%	
計	1,157	1,395	736	1,305	1,610	1,135	1,115	1,365	780	680	415	1,415	13,108	100.0%	

4 今治市レンタサイクル管理事業

(1) 平成 30 年度事業運営基本方針

ここ数年愛媛県及び今治市の各種施策により多くの自転車愛好家がしまなみ海道を訪れ、またメディア、雑誌媒体等でも年間を通して人気のサイクリングコースとして紹介されている。更に今年 10 月には国際サイクリング大会が開催される。こうした中、しまなみ海道サイクリングの四国側の拠点としての機能の充実、サービスの更なる向上を目指し管理運営を行っていく。

レンタサイクル事業の運営面においては、安全、安心、快適なサイクリングの為の環境整備、自転車の定期的な点検整備の実施、安全な利用に関する意識の向上、自転車に慣れ親しむ各種イベントの開催を行っていく。

レンタサイクルの維持管理においては、安全面に最大の注意を払いながら軽微な修理、パーツ交換においては事業団独自に行い、修繕費等経費削減に努める。

(2) 平成 30 年度重点実施事項

- ア 自転車の安全、安心な環境整備、自転車のメンテナンス強化
 - a しまなみ海道の愛媛県側の自転車歩行者道の清掃をボランティアの参加を募り実施する SHIMANAMI CYCLEAN 活動を行う。
 - b 最低年 2 回（TS 保険の更新を含む）の完全オーバーホールを実施し、自転車のメンテナンスを強化する。
- イ 自転車の安全な利用に関する意識の向上
 - a ヘルメット着用の呼びかけを行い、尾道までのサイクリング完走認定証の発行を実施する。
 - b 危険個所の地図作成を行い、注意喚起を行う。
- ウ 自転車への親しみに関する取り組み
 - 幼児を対象としたキッズチャレンジサイクリングを随時実施する。
- エ しまなみジャパンとの連携
 - しまなみジャパンとの連携の強化においては、繁忙期を中心に自転車の相互貸出、相互回収を実施する。相互貸出によりお客様に対し貸出自転車のない状態をできるだけ削減し、また、お互いの自転車の相互回収を行いしまなみ海道通行料及び燃料費、人件費等の経費策件に努める。

(3) 月別利用人員・利用料金集計表

(単位:利用人員 人・利用料金 円)

	利用人員						利用料金					
	平成30年度 見	平成29年度 込	平成28年度 実績	対比		平成30年度 見	平成29年度 込	平成28年度 実績	対比			
				29年度	28年度				29年度	28年度		
4月	6,115	5,919	5,184	103.3%	118.0%	7,243,900	6,866,200	5,896,810	105.5%	122.8%		
5月	9,160	8,977	7,846	102.0%	116.7%	11,034,000	10,481,370	9,028,960	105.3%	122.2%		
6月	3,390	3,288	2,749	103.1%	123.3%	4,349,400	4,132,900	3,344,850	105.2%	130.0%		
7月	4,155	3,858	3,572	107.7%	116.3%	5,105,500	4,563,390	4,079,700	111.9%	125.1%		
8月	8,795	8,484	7,538	103.7%	116.7%	10,178,700	9,609,290	8,140,410	105.9%	125.0%		
9月	5,105	4,824	4,362	105.8%	117.0%	6,455,700	6,011,650	5,200,820	107.4%	124.1%		
10月	6,820	4,374	6,843	155.9%	99.7%	8,385,800	5,363,250	8,215,290	156.4%	102.1%		
11月	5,290	5,252	5,127	100.7%	103.2%	6,700,800	6,461,540	6,248,300	103.7%	107.2%		
12月	1,920	1,745	1,769	110.0%	108.5%	2,312,700	2,036,200	2,031,200	113.6%	113.9%		
1月	1,515	1,238	1,309	122.4%	115.7%	1,699,500	1,389,250	1,482,350	122.3%	114.6%		
2月	1,385	1,266	1,119	109.4%	123.8%	1,643,000	1,632,550	1,340,950	100.6%	122.5%		
3月	6,380	7,197	6,179	88.6%	103.3%	7,702,500	8,409,340	7,185,110	91.6%	107.2%		
計	60,030	56,422	53,597	106.4%	112.0%	72,811,500	66,956,930	62,194,750	108.7%	117.1%		

※1 平成29年度3月については見込で算出しております。

※2 利用料金に指定管理料収益、受託料収益、雑収益は含まれません。

(4) 月別・部門別利用目標人員集計表

(単位:人)

月別 部門別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	比率
レンタサイクル	6,115	9,160	3,390	4,155	8,795	5,105	6,820	5,290	1,920	1,515	1,385	6,380	60,030	100.0%
中央ターミナル	4,560	6,440	2,550	3,150	6,550	3,850	4,850	3,900	1,400	1,120	1,000	4,750	44,120	73.5%
吉海ターミナル	350	700	230	190	400	200	760	380	100	110	100	350	3,870	6.4%
宮窪ターミナル	60	160	40	70	120	50	80	55	20	15	25	90	785	1.3%
伯方ターミナル	160	330	75	120	300	170	150	120	60	40	50	180	1,755	2.9%
上浦ターミナル	810	1,160	410	510	1,110	700	810	670	290	190	160	810	7,630	12.7%
大三島ターミナル	120	200	65	65	170	80	120	95	25	20	25	120	1,105	1.8%
みなと交流センター	55	170	20	50	145	55	50	70	25	20	25	80	765	1.3%
レンタサイクル乗捨	1,366	2,115	910	1,020	1,995	1,295	1,570	1,415	420	230	265	1,640	14,241	100.0%
中央ターミナル	1,025	1,545	665	790	1,445	1,020	1,160	950	300	150	155	1,235	10,440	73.3%
吉海ターミナル	73	190	90	65	110	75	120	240	30	25	30	60	1,108	7.8%
宮窪ターミナル	12	30	14	10	65	10	35	15	10	5	10	20	236	1.7%
伯方ターミナル	60	90	25	45	110	35	90	40	20	10	15	80	620	4.4%
上浦ターミナル	150	150	85	65	170	100	120	120	40	30	30	180	1,240	8.7%
大三島ターミナル	28	45	15	15	30	30	25	20	10	5	10	30	263	1.8%
みなと交流センター	18	65	16	30	65	25	20	30	10	5	15	35	334	2.3%

※ 利用人員は延べ人員となります。